

FPモジュールは工場出荷時に  
 プレインストールされて出荷されます。

他のFPシリーズオプション  
 モジュールには以下が  
 含まれます。

1. LED Light

すべてのモジュールに電源が必要です。  
 オプションの15ボルト電源がSoundTube  
 から入手可能です。  
 (モデル番号: AC-PS-1530)

内容物

- 1 FP-モーションモジュール
- 5 オーディオリレージャンパー

配線方法

Cat5配線

すべての信号線および制御線は、FPユニットのスピーカー線に付属の信号/吊りケーブル  
 にあります。Cat 5ケーブル (青または灰色のシールド) には、制御線と電源線が含まれ  
 ています。オーディオワイヤは、バンドル内の個々の16ゲージワイヤです。

電源	外部コントロール	LEDライト	スピーカー
Power ● = Brown/White	Contact closure ● = Green/White	LED control ● = Orange/White	Left in ● = White
Power ground ● = Brown	Contact closure ● = Green	LED control ● = Orange	Left in ● = Green
	12 V trigger ● = Blue/White		Right in ● = Red
			Right in ● = Black

435.647.9555 | 800.647.TUBE | www.soundtube.com

Warning

SoundTubeのスピーカーは、プロのオーディオインストーラー/請負業者が設置する必要  
 があります。安全性と最適なオーディオパフォーマンスのために、設置者はSoundTube  
 Entertainmentが発行するすべての指示に従わなければなりません。

Warning

サポートビーム、換気ダクト、その他スピーカーの機能や分散を妨げる  
 可能性のある構造物の近くにスピーカーを設置しないでください。

FPモーション | モーションセンサーの設定と制御

モジュールの説明

モーションセンサーは、ドームの下で  
 モーションが検出されたときにFP製品  
 内のアクションをトリガーするために  
 使用されます。  
 FPの潜在的なアクションは以下です。

12V出力信号のトリガー  
 接点クロージャのアクティブ化  
 オーディオストリームのアクティブ化  
 LEDランプの点灯 (取り付けられている場合)  
 オプションのScentAirモジュール  
 の起動 (取り付けられている場合)

FP-Lightを統合するには、  
 それらの指示を参照して  
 ください。

セクション1  
 スピーカーの配線

外部電源の接続

モーションセンサーには、  
 定格12V~18Vの外部電源が  
 必要です。  
 (オプション: AC-PS-1530)  
 電源をCAT 5ケーブルの  
 茶色/白 (+) と茶色 (-)  
 の線に接続します。

接点のクロージャ  
 接点クロージャを外部装置  
 に接続するには、Cat5ケー  
 ブルの緑/白 (+) および緑 (-)  
 の線を外部装置の対応する線  
 に接続します。

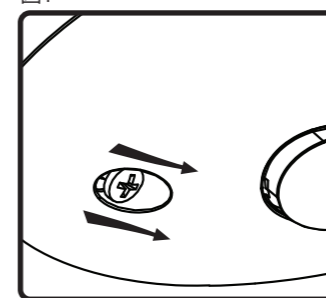
12Vのトリガー接続  
 12V出力信号トリガを外部装置  
 (外部オーディオソースなど)  
 に接続するためには、Cat5ケー  
 ブルの  
 青/白 (+) および茶色 (-)  
 の線を外部装置の対応する線に  
 接続する。  
 注: 茶色の線は電源グラン  
 ドと共有されています。

セクション2

絞りレンズを調整する  
 絞り設定を定義する  
 FP-Motionには、デフォルト  
 として狭開口レンズが取り付  
 けられた状態で出荷されてい  
 ます。狭い開口部は、ドーム  
 を7.5フィート (2.3 m) で吊  
 るしたときに半径3フィート  
 (0.9 m) をカバーします。  
 広い開口部は、ドームを7.5  
 フィート (2.3 m) で吊るした  
 ときに半径6フィート (1.8 m)  
 をカバーします。

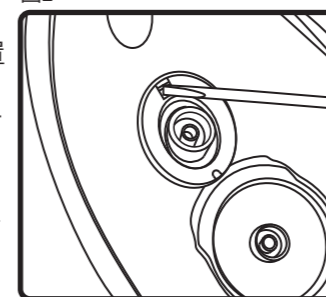
ワイドレンズの取付け  
 ワイドアパーチャレンズを取り  
 付けるには、両側の2本の  
 固定ネジ[3]を緩めて、ポッド  
 カバー[1]をFPポッド[2]から  
 取り外します (図1)。ネジ  
 がカバーから出てくること  
 はありません。

図1



狭開口レンズ[4]を取り外すに  
 は、レンズの内側を押しなが  
 ら、小型のドライバで内側カ  
 バーのタブを外向きに強く押  
 します (図2)。

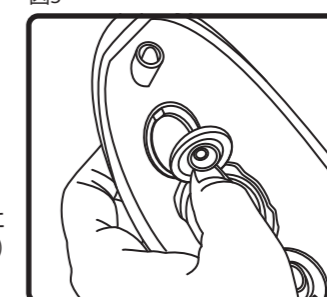
図2



\*注意\* タブに無理な力を加え  
 ると、タブが破損したり、  
 ポッドカバーが破損するこ  
 とがあります。

ワイドアパーチャレンズを挿  
 入するには[5]、レンズの刻み  
 目を合わせて手でゆっくりと  
 所定の位置にはめ込みます。

図3

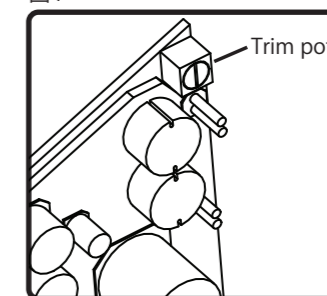


セクション3  
 モーションタイムディレイの設定

時間遅延のデフォルト  
 FPモーションには、即時オン、  
 時間遅延オフ機能があり、5秒  
 の遅延オフにプリセットされ  
 て出荷されます。ディレイオ  
 フは2~12秒の間で手動で調整  
 できます。  
 動きが検出される限り、モジ  
 ュールのタイマーは継続的に  
 リセットされます。  
 動きが検出されなくなると、  
 遅延タイマーが作動します。

手動で時間を調整する  
 時間遅延を調整するには、両  
 側の2本の固定ネジ[3]を緩め  
 て、FPポッド[2]からポッドカ  
 バー[1]を取り外します。  
 精密ドライバーを使用して、  
 モーションセンサーのトリム  
 ポット[6]を時計回りに回すと  
 時間が長くなり、反時計回り  
 に回すと小さくなります。

図4

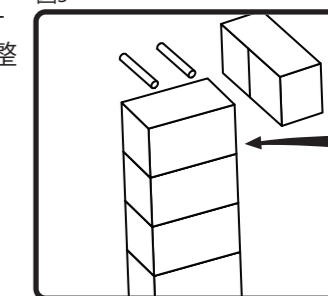


セクション4-オーディオリ  
 ーと連続オーディオの使用

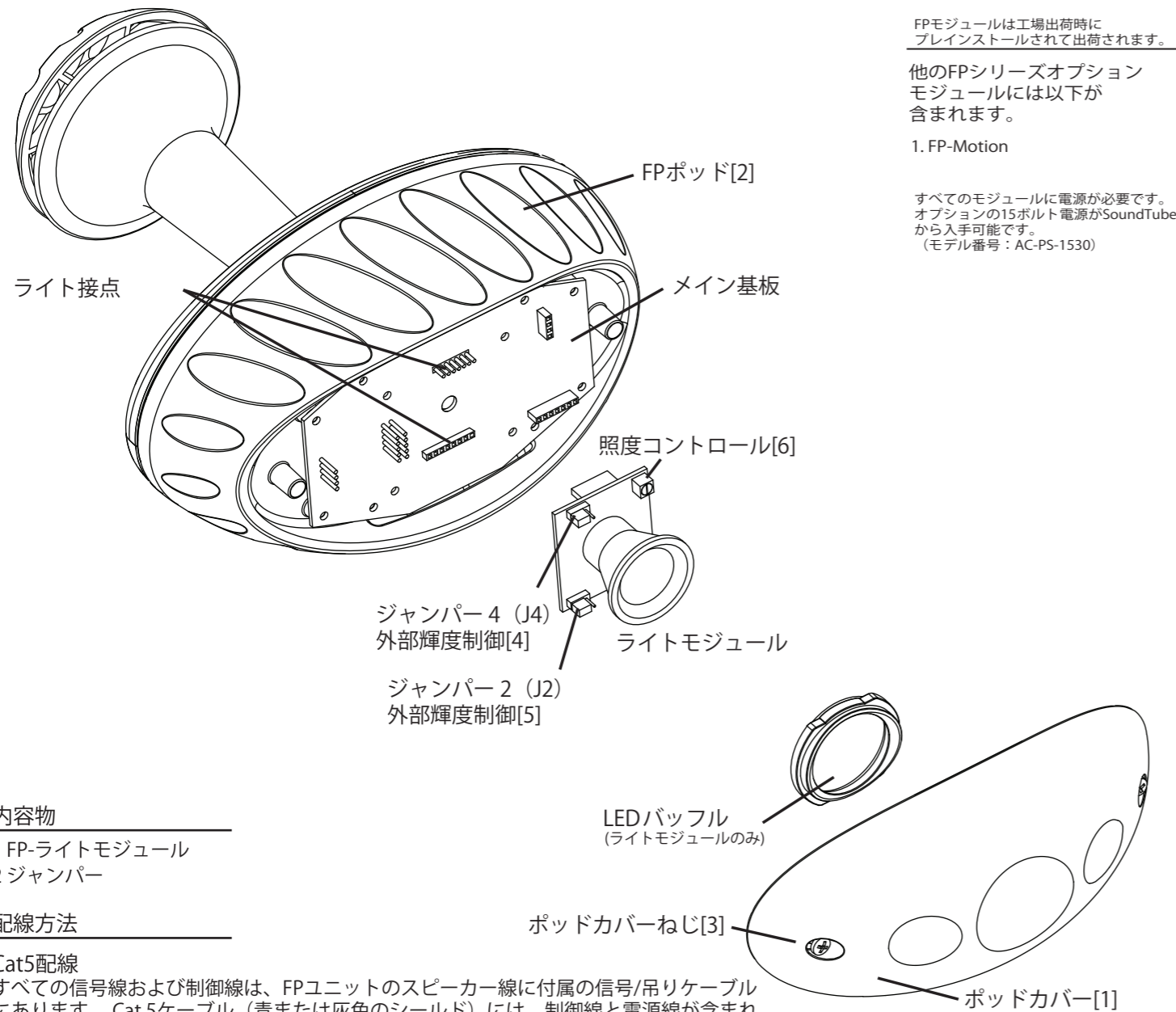
FP-Motionモジュールにはリレー  
 ボード[7]が取り付けられた状態  
 で出荷されます。このリレーボ  
 ードは、動きが検出されたとき  
 にオーディオパスと連動します。  
 動きが  
 検出されないと、オーディオス  
 トリームは無効になります。

連続音声を有効にする  
 動きが検出されないときにFPが  
 オーディオストリームを無効にし  
 たくない場合は、付属のオーディ  
 オリレーボードを5つの付属のジ  
 ャンパーに交換します[8]。 (図5)  
 動きが検出されたかどうかにか  
 わらず、オーディオは継続的に再  
 生されます。

図5



セクション5  
 ポッドカバーの取付け



FPモジュールは工場出荷時に  
プレインストールされて出荷されます。

他のFPシリーズオプション  
モジュールには以下が  
含まれます。

1. FP-Motion

すべてのモジュールに電源が必要です。  
オプションの15ボルト電源がSoundTube  
から入手可能です。  
(モデル番号: AC-PS-1530)

内容物

- 1 FP-ライトモジュール
- 2 ジャンパー

配線方法

Cat5配線

すべての信号線および制御線は、FPユニットのスピーカー線に付属の信号/吊りケーブル  
にあります。Cat 5ケーブル（青または灰色のシールド）には、制御線と電源線が含まれ  
ています。オーディオワイヤは、バンドル内の個々の16ゲージワイヤです。

電源	外部コントロール	LEDライト	スピーカー
Power ● = Brown/White	Contact closure ● = Green/White	LED control ● = Orange/White	Left in ● = White
Power ground ● = Brown	Contact closure ● = Green	LED control ● = Orange	Left in ● = Green
	12 V trigger ● = Blue/White		Right in ● = Red
			Right in ● = Black

Warning

SoundTubeのスピーカーは、プロのオーディオインストーラー/請負業者が設置する必  
要があります。安全性と最適なオーディオパフォーマンスのために、設置者はSoundTube  
Entertainmentが発行するすべての指示に従わなければなりません。

Warning

サポートビーム、換気ダクト、その他スピーカーの機能や分散を妨げる  
可能性のある構造物の近くにスピーカーを設置しないでください。

FP-ライト | 照明設定とコントロール

モジュールの説明

LEDライトは、標準の照明器具  
として動作することも、  
FP-Motionモジュールで作動さ  
せることもできます。明るさ  
は、FP-Lightモジュールの調整  
によって内部的に、またはグロ  
ーバルシステムコントローラに  
よって外部的に制御すること  
ができます。FP-MotionでFP-Lig  
htをトリガーするには、セクシ  
ョン3およびFP-Motionの取り  
付け手順を参照してください。

セクション1  
スピーカーの配線

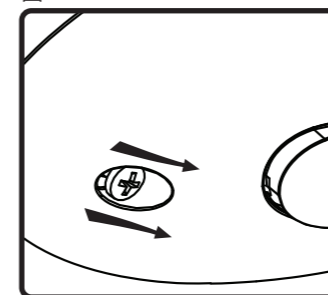
外部電源の接続

FP-Lightには、定格12V~18V  
の外部電源が必要です。  
(オプション: AC-PS-1530)  
CAT5ケーブルの茶色/白 (+)  
と茶色 (-) の線に電源を  
接続します。

セクション2  
照度の調整

ポッドカバーの取外し  
両側の2本の固定ネジ[3]を緩  
めて、ポッドカバー[1]をFP  
ポッド[2]から取り外します。  
(図1)  
ネジがカバーから出てくる  
ことはありません。

図1

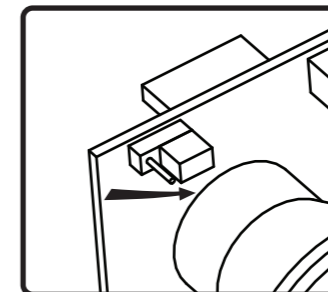


明るさを内部で調整する

ライトの明るさを手動で調整  
するには、精密ドライバーを  
使用してライトモジュールの  
右上隅にあるトリムポットを  
回します[6]。  
トリムポットを時計回りに回  
すと明るさが増し、反時計回  
りに回すと明るさが減ります。

明るさを外部から調整する  
工場出荷時の設定では、外部  
輝度制御は無効になっていま  
す。  
外部輝度制御を有効にするに  
は、FPライトモジュールの左  
上隅にあるジャンパ4 [4]を2本  
の右ピンの上にある有効な位  
置に移動します。(図2)

図2



明るさを外部で調整するには  
、CrestronやLutronなどのコ  
ントローラーを組み込み、コ  
ントローラーからのプラスの  
導線[+]をCat 5のオレンジ/白  
のワイヤーに接続し、コント  
ローラーからのマイナスの導  
線[-]をCat5のオレンジのワ  
イヤーに接続します。  
Lightモジュールは0V~10V  
DCの信号を受け入れて明るさ  
を制御します。  
最大の明るさを得るには、ト  
リムポットを時計方向いっば  
いに回す必要があります。  
(前の手順を参照)

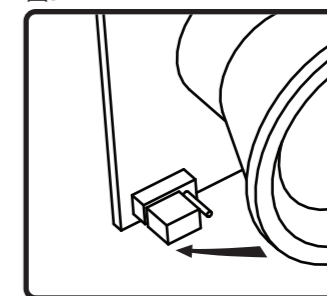
セクション3

モーションセンサーのトリガー

モーションセンサーを有効にする  
注: モーショントリガで使用するには、  
FP-LightとFP-Motionの両方のモジュールを  
取り付けする必要があります。

工場出荷時のデフォルト設定ではモーション  
センシングは無効になっているため、電源が  
供給されている間はライトが点灯し続けます。  
モーションセンサーによるトリガを有効  
にするには、FP-Lightモジュールの左下隅に  
あるジャンパー2 [5]を2つの左のピンに移動します。(図3)  
この機能が有効になっていると、モーションが  
検出されたときにのみライトが点灯します。  
設定と制御については、FPモーションセンサーの  
説明書を参照してください。

図3



セクション4

ポッドカバーの取り付け

ポッドカバーを取り付け[1]、  
ネジ[3]を締めます。